

国境なき医師団日本 「緊急チーム」 募金 支援実績
(2023 年)

2024 年 7 月

国境なき医師団日本「緊急チーム」募金に 2023 年 12 月 31 日までに入金が確認された寄付は、計 41,862 件、775,040,326 円となり、以下の緊急援助活動に配分されました。

●活動国・地域別 支援額内訳 (2023 年)

活動国・地域	「緊急チーム」 募金 支援金額	活動内容
パレスチナ	174,728,712 円	ガザ地区の診療所でやけどや外傷患者を対象に治療や理学療法、疼痛管理などを行った。一方、ヨルダン川西岸地区のナブルスとカルキリヤでは 3 カ所の診療所で心のケアを提供した。
シリア	106,105,591 円	2023 年 2 月のトルコ・シリア大地震後、被災地となったイドリブ県で緊急援助を実施。負傷者の治療や心のケア、医療施設の修復などを進め、シェルターや食料なども配布した。
ウクライナ	106,105,591 円	南部のミコライウ州やヘルソン州では医療物資の提供や心のケアの推進、首都キーウやビンニツァではウクライナ保健省・内務省と連携して戦闘負傷者のリハビリや心のケアを実施した。
南スーダン	91,159,860 円	北部のオールド・ファンガクで病院の救急や産科医療、栄養治療などを支援するとともに、診療所や移動診療も運営。国内避難民や帰還者への緊急援助も実施した。
コンゴ民主共和国	88,673,520 円	紛争の続く北キブ州の国内避難民を対象に、基礎医療や性暴力被害者へのケアなどを提供。子どもの栄養失調対策やはしかの予防接種などにも取り組んだ。
スーダン	84,632,213 円	北ダルフール州エル・ファシールの病院における外科や救急、小児科などの支援に加え、ザムザム・キャンプでは国内避難民の診療や予防接種を実施。さらなる緊急事態への備えも拡充した。

ナイジェリア	54,134,839 円	北部のカツィナ州で通院・入院両方の栄養治療センターを運営。マラリアの検査・治療に加え、コレラやはしかなどの感染症対応にも取り組んだ。
ハイチ	39,500,000 円	2022 年秋から各地で急増したコレラ患者に対応し、コレラ治療センター6カ所を設置・運営。清潔な水の提供や感染防止策の啓発も行った。
パキスタン	30,000,000 円	2022 年 8 月の洪水発生後、シンド州北部の被災地において緊急援助を実施。移動診療による栄養失調やマラリア対策に加え、清潔な飲料水や蚊帳・衛生用品などの物資も提供した。

※緊急援助活動には、「緊急チーム」募金に他の寄付を加えた金額を日本からの支援金として送っています。支援金の総額は、国境なき医師団日本『活動報告書 2023 年度版』の財務報告をご参照ください。

<http://www.msf.or.jp/library/annualreport/>